○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（拡充を求めるもの）

区分	■ 新　規　　□ 再提案　（　・　・　第　　回総会；　　市）		
種類	■ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの □ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの □ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの※注 □ その他（　　）	分野	□ 総務文教 □ 社会環境 □ 経済 ■ 建設
要望先	■ 国	担当省庁	国土交通省
	□ 県	担当部局	
	□ その他	名　　称	

件名	**13　高速道路通行料金の割引制度の復活（拡大）について**
提案市	大町市
提案要旨	地域経済の回復を図るため、高速道路通行のＥＴＣ装着車に対する割引制度の復活等、国策による高速道路通行料金の割引制度の拡大を要望する。
提案理由	当市を含む北アルプス地域は、多くの観光地を有しており、年間約800万人を迎える観光地である。特に、来訪する交通手段の約８割が自家用車である。そのため、今年度から縮小されたＥＴＣ割引制度の影響は、首都圏から遠い当地域にとって大変大きく、更に燃料費の高騰も影響し、個人客の減少に歯止めが掛からない状況であった。 また、観光面のみならず、今年度４月からの消費税の増税に加え、７月からのＥＴＣ割引制度の縮小等により、物流コストの増大により、地域経済に影響を与えることが強く懸念されることから、高速道路通行料金の割引制度の復活（拡大）を求める。
現況及び課題等	平成26年度の黒部ダムの入込状況では、全体では対前年比約92％と約７万２千人減少しており、そのうち個人客は89％、約５万７千人の減である。特に、７月は91.4％、８月は81.7％、10月は80.5％、11月は79.9％となり、８月と10月は過去最低の入込みとなった。 要因としては、消費税増税をはじめ、ＥＴＣ割引制度の縮小、燃料費の高騰、天候不順など、さまざまな要因が考えられるが、７月以降から減少している現状を分析すると、ＥＴＣ割引制度の縮小は非常に大きな要因と考える。 また、当地域は、高速交通網が未整備なため、距離も遠く、時間もかかることから、この制度の拡大は地域経済への波及効果が大きくなると考える。
関係法令	